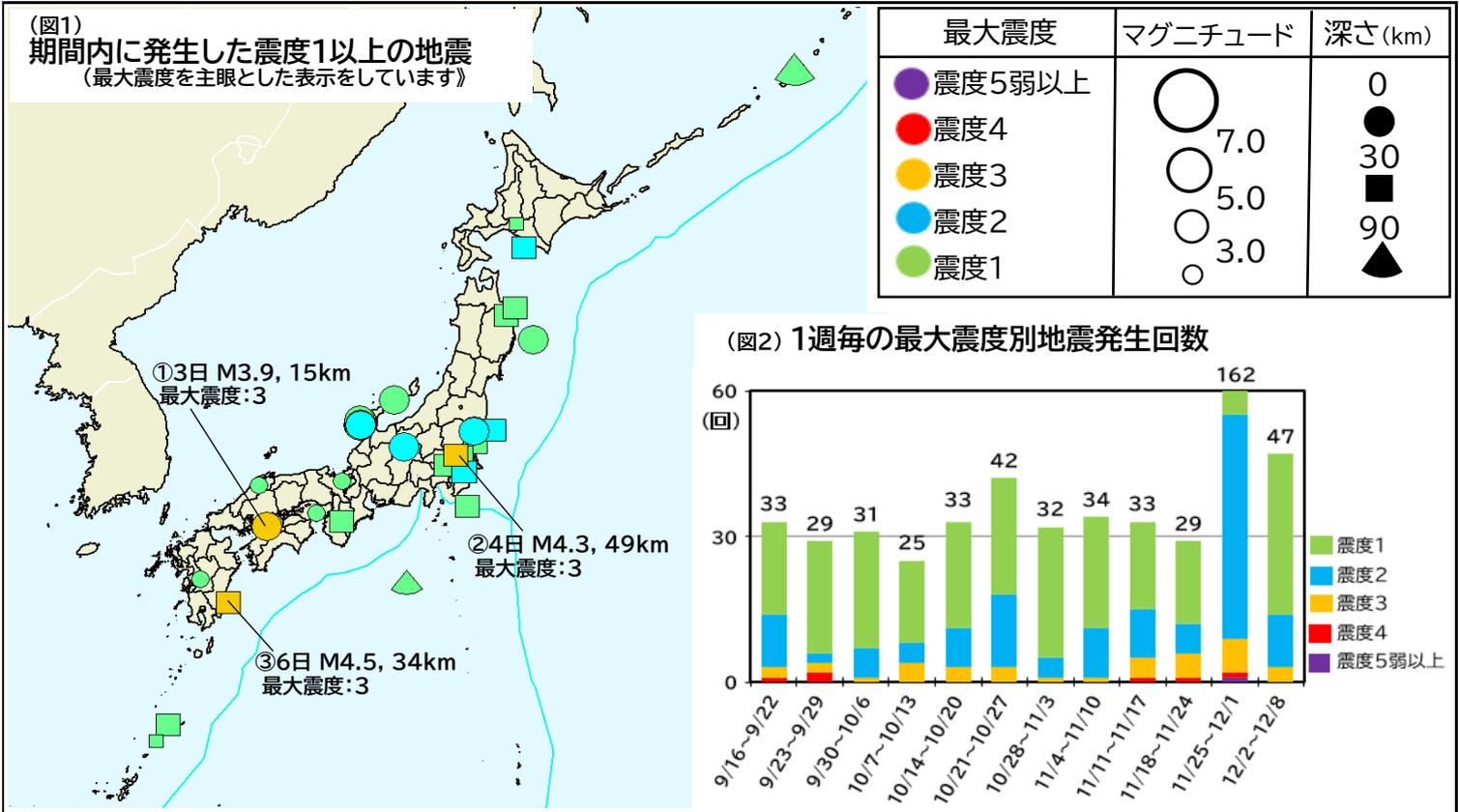


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典: 気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1, 図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が47回発生(多くが石川県西方沖)。最大震度は3。■
- ①12月3日04時51分に愛媛県東予で発生した地震(M3.9、深さ15km)により、愛媛県今治市で震度3を観測したほか、中国・四国地方で震度2~1を観測。
- ②12月4日19時11分に茨城県南部で発生した地震(M4.3、深さ49km)により、栃木県、埼玉県、群馬県で震度3を観測したほか、関東地方を中心に福島県から静岡県にかけて震度2~1を観測。
- ③12月6日14時25分に日向灘で発生した地震(M4.5、深さ34km)により、宮崎県宮崎市で3を観測したほか、九州地方で震度2~1を観測。

トピックス

■ 能登半島周辺の地震活動 ■

- ・前号で11月26日に石川県西方沖で発生したM6.6の地震について取り上げたところですが、その続報として1月1日から発生している能登半島周辺全域の活動状況の概要をお知らせします。
- ・図3は1月1日以降に発生したM2.0以上の震央分布図で、11月25日までは主に能登半島に沿った所で発生していました(灰色の●)が、11月26日に、それまでの主たる活動域の西端で発生(赤色の●)し、最近の活動はその周辺での活動が主になっています。
- ・図4は、図3全域で発生した地震のうち震度1以上を観測した地震の日別回数です。
- ・図5は、11月26日以降に石川県西方沖で発生した地震のうち震度1以上を観測した地震の日別・震度別回数です。
- ・図4と図5から、能登半島周辺全体の地震発生数は時間経過とともに少なくなっていますが、一時的に多くなるなどもありますので、これからも暫くの間は活動が続くものと考えられますので引き続き注意が必要と考えます。

